

# あくせす news

第 178 号  
2017年4月14日  
発行者  
呉市医師会病院  
地域医療福祉連携室  
あくせす



医師会館横の桜並木

春陽の候、柔らかな春の風にほのかな花の香りがする季節となりました。先生方にはいつも **あくせす** をご利用いただき、誠にありがとうございます。この度、4月1日より副院長に片山医師、内科部長に江木医師が就任いたしました。また、澤田医師（外科）の退職に伴い高倉医師が着任いたしましたのでご報告いたします。今後ご利用・ご紹介の程よろしくお願いいたします。

## 就任のご挨拶 副院長



副院長  
片山 紀彦

この度、呉市医師会病院副院長を拝命するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。  
私は平成5年9月、現在の病棟の竣工にあたり8人目の常勤内科医として広島大学第一内科学教室（梶山梧朗教授）より派遣されてまいりました。以来、呉市医師会の先生方の厚いご指導ご支援を受け、同僚・職員の協力にも恵まれ23年の時が流れました。平成16年の新医師臨床研修制度の開始以降は常勤内科医の減少が続き、専門診療領域の縮小を余儀なくされ呉市医師会の先生方には大変なご心配ご迷惑をおかけしておりますことをこの場を借りてお詫び申し上げます。  
今後は、平成26年10月より稼働の《地域包括ケア病棟》の良質な運用や院内における医療安全風土の醸成を目指しつつ、地域包括医療に貢献してゆくことで先生方の負託にこたえてゆきたいと存じます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## 就任のご挨拶 内科部長



内科部長  
江木 康夫

会員の先生方にはいつも患者様をご紹介いただき、誠にありがとうございます。  
4月1日付で内科部長を拝命いたしました江木です。私は2007年10月に呉市医師会病院に赴任してまいりました。この約10年間に、入院患者さんの診療や外来での内視鏡・エコー検査等に携ってまいりましたが、徐々に高齢化が進んでいる印象を持っております。内科での2007年度の入院患者さんの平均年齢は77.8歳、2016年度は80.0歳でした。今後更に高齢化が進むと予想されますので、より一層の心身のケアが重要である事を痛感しております。  
これからも外科や放射線科の先生方及び病院スタッフと連携・協力し、的確な診断及び治療を患者様に提供できるよう頑張っておりますので、ご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

## 新任医師紹介



4月1日より外科で勤務させて頂いております、高倉有と申します。  
前任地は県立広島病院で、消化器外科、主に大腸肛門外科を専門分野として担当しておりました。6年前に済生会呉病院に勤務していた事もあり、呉での勤務は2回目となります。  
家族構成は妻（呼吸器内科医）と娘（小5）と息子（3歳）の4人家族です。

手術だけに偏らない全人的な医療を患者さんに提供したいということを目標としています。呉市医師会病院では、大腸肛門外科のさらなる研鑽と、それを通じて微力ながら医師会病院、呉市の医療に貢献出来たらと思っております。ご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

たかくら ゆうじ

★名前：高倉 有二

★専門分野：消化器外科，大腸肛門外科

★取得資格：

- 日本外科学会 外科専門医
- 日本消化器外科学会 消化器外科専門医
- 日本消化器病学会 消化器病専門医
- 日本大腸肛門病学会 大腸肛門病専門医

★趣味：子供と遊ぶこと

外来診察日は  
火・木曜日です。



**「さあ、大腸CT検査をはじめよう」**  
 講師 笹井 信也 先生 (岡山画像診断センター 副院長)



大腸CT検査(CTC)は放射線科が扱う大腸検査法で最良です。確立された検査であり、簡単で早く、安全性が高いです。放射線被ばくはコントロールされ、安心して検査ができます。受容性は高く、多くの方に検査をしていただけます。

CTC適応の一番は「内視鏡検査が困難」です。大腸内視鏡検査が苦手な方は多く、検査を避けているでしょう。このような方を含め、より多くの方が簡単に大腸検査を受けられるためにCTCはあります。この他にも大腸憩室症や大腸癌術前など、よい適応はありますが、日本の保険診療では「他の検査で大腸悪性腫瘍が疑われる」ことが要件ですから注意が必要です。

また、適応でないものは、穿孔の危険性のある急性炎症や、診断に限界のある炎症性疾患のサーベイランスやポリポースのサーベイランスです。

**CTC**

- ・放射線科が扱う大腸検査法で最良
- ・やさしく安全
- ・注腸検査に代わる
- ・内視鏡検査と互いに補い合う

CTC適応	内視鏡検査が困難な場合に適応
内視鏡検査が困難	大腸癌スクリーニング
大腸憩室症	大腸癌術後やポリープ切除後のサーベイランス
有症状	
大腸癌術前	
人工肛門	
腸管子宮内膜炎	

**適応でない**

- 急性憩室炎
- 炎症性腸疾患急性期
- 潰瘍性大腸炎やクローン病のサーベイランス
- リンチ症候群、APC遺伝子に関連するポリポースのサーベイランス

診断は専用のワークステーションを用い画像解析を行います。2体位で撮影したCT画像から診断に有用な画像を作成し観察します。病変の有無を正確に評価したり、どんな病変かをよりよく診断するために、これらの画像を統合して評価します。

また、残渣や残液を経口造影剤でうまく標識すると、ワークステーション上でクレンジングを行い、見えなかった内腔を見ることができます。CTCの標的である6mmより大きい隆起型病変の検出は容易です。表面型病変の診断はむずかしいですが、学習すればある程度のは検出できるようになります。



これからの課題は、より簡便な前処置の開発、表面型病変の診断能の調査、大腸癌スクリーニングにおけるCTCの経済的効果の検証です。最終的には日本発の優れたCTCを確立し、大腸癌死亡率低下の証明をすることが目標です。

大腸CT検査のご予約は放射線科(あくせす)までご連絡ください。

- ◆ 予約受付先 TEL: 25-7708 (直通) FAX: 32-7507
- ◆ 予約受付時間 月・火・水・金(8:30~18:00) 木・土(8:30~17:15)

※ 日程調整後、集配便で検査食・バリウム・下剤をお届けします。

★3月1日~3月31日★ ※届出日数(地域包括ケア病棟、障害者病棟等を除く)

平均入院患者数	平均病床利用率	平均在院日数※	紹介外来患者数	医療相談件数
115.2人	55.6%	17.8日	68人	161件